

CROSS ROAD

iOS SDK
開発者ガイド

第 0.5 版

2014 年 2 月 13 日

目次

1	はじめに	3
1.1	対象読者	3
1.2	システム要件	3
1.3	ソフトウェアのバージョン	3
2	概要	4
2.1	インタースティシャル広告	4
2.2	ウォール広告	4
2.3	成果計測	5
3	CROSS ROAD SDK の導入	6
3.1	ヘッダーファイル、ライブラリファイルの追加	6
3.2	フレームワークの追加	6
4	メディア向け機能を利用する	8
4.1	CrossRoad オブジェクトの作成	8
4.2	インタースティシャル広告の表示	8
4.3	ウォール広告の表示	8
4.4	成果の計測	8
4.5	メッセージのカスタマイズ	8
5	成果アプリ向け機能を利用する	10
5.1	CrossRoadAdvertiser オブジェクトの作成	10
5.2	成果の計測	10

1 はじめに

本書では CROSS ROAD SDK を利用した iOS アプリを作成する方法を説明します。

1.1 対象読者

iOS アプリの開発者を対象とします。

本書を利用するにあたり、次の知識が必要となります。

- iOS アプリ開発における基礎知識
- Xcode を利用した iOS アプリの開発方法

1.2 システム要件

CROSS ROAD SDK を利用するには次の要件を満たす必要があります。

- iOS 5.0 以降

1.3 ソフトウェアのバージョン

本書で利用しているソフトウェアのバージョンは次のとおりです。

他のバージョンを利用する場合は適宜読み替えてご利用ください。

表 1-1 ソフトウェアのバージョン

No.	ソフトウェア	バージョン
1	Xcode	5.0.2

2 概要

CROSS ROAD SDK では次のような機能を提供します。

- インターステイシャル広告の表示
- ウォール広告の表示
- 成果計測

2.1 インターステイシャル広告

画面中央にダイアログ形式で表示される広告です。



図 2-1 インターステイシャル広告

2.2 ウォール広告

複数件の広告を全画面で一覧表示します。



図 2-2 ウォール広告

2.3 成果計測

サーバーとの通信により成果計測を行います。

ブラウザのクッキーと連携する場合には、ブラウザ起動による成果計測を行います。この場合、成果計測後に表示する Web ページの URL を指定する必要があります。

クッキーとの連動が不要の場合は、バックグラウンドでの非同期通信による成果計測を行います。

3 CROSS ROAD SDK の導入

CROSS ROAD SDK を組み込むには次の準備が必要になります。

- ヘッダーファイル、ライブラリファイルの追加
- フレームワークの追加

3.1 ヘッダーファイル、ライブラリファイルの追加

CrossRoad.h, libCrossRoad.a ファイルを Xcode プロジェクトに追加します。

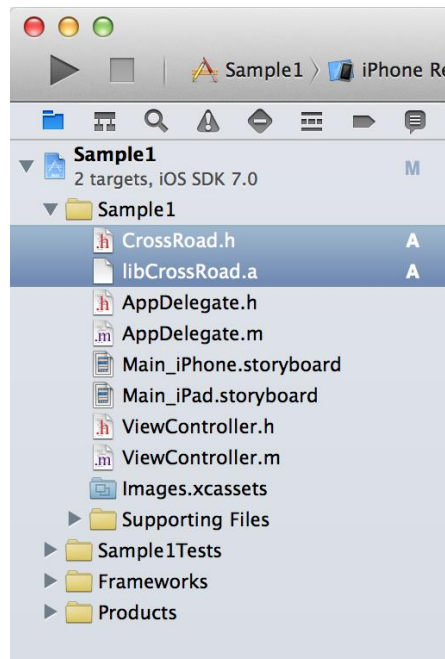


図 3-1 ファイルの追加

3.2 フレームワークの追加

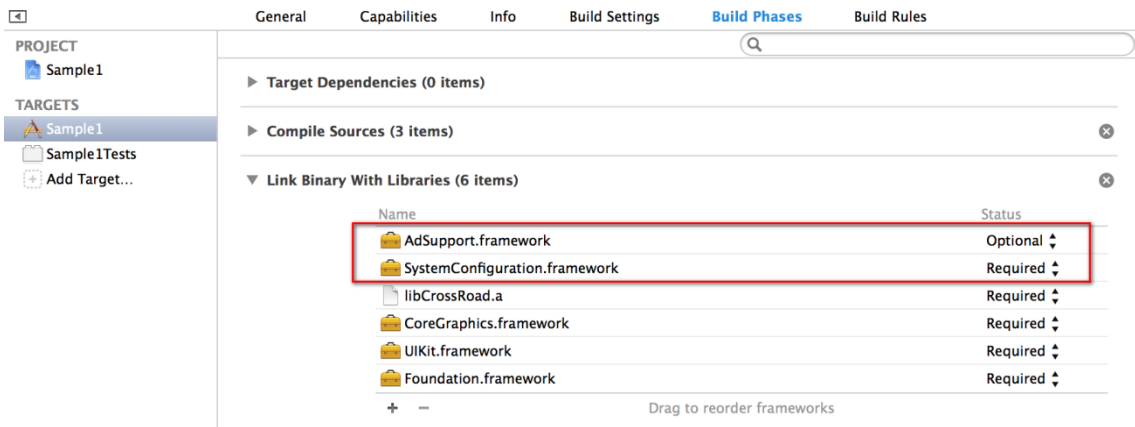
CROSS ROAD SDK を利用するには次の 2 つのフレームワークが必要となります。

ナビゲーションエリアでプロジェクトを選択、[TARGETS] からアプリのターゲットを選択、[Build Phases] の [Link Binary With Libraries] を展開します。

[+] ボタンをクリックして次の 2 つのフレームワークを追加してください。

- SystemConfiguration.framework
- AdSupport.framework

AdSupport.framework は iOS 6 から追加されたフレームワークです。iOS 5 向けにビルドする場合は [Status] 列を “Optional” に変更します。



☒ 3-2 Link Binary With Libraries

4 メディア向け機能を利用する

メディア向け機能を利用するには CrossRoad クラスを利用します。

4.1 CrossRoad オブジェクトの作成

メディア向け機能は CrossRoad クラスを経由してアクセスします。各機能を利用するに当たり、あらかじめ CrossRoad オブジェクトを作成する必要があります。

```
1 //
2 // AppDelegate.m
3 //
4
5 #import "AppDelegate.h"
6 #import "CrossRoad.h"
7
8 CrossRoad *_crossroad;
9
10 @implementation AppDelegate
11
12 - (BOOL)application:(UIApplication *)application didFinishLaunchingWithOptions:(NSDictionary *)launchOptions
13 {
14     _crossroad = [[CrossRoad alloc] initWithAppId:@"app_id"];
15     return YES;
16 }
```

図 4-1 CrossRoad オブジェクトの作成

イニシャライザの仕様は次の通りです。

```
- (id) initWithAppId: (NSString *) appId
```

引数 appId には管理画面でアプリ登録時に発行された「アプリ識別子」を指定します。

4.2 インターstitial広告の表示

インターstitial広告表示の仕様は次の通りです。

```
- (id) showInterstitial: (UIViewController *) owner
```

引数 owner にはインターstitial広告を表示するビューコントローラを指定します。

4.3 ウォール広告の表示

ウォール広告表示の仕様は次の通りです。

```
- (id) showWall: (UIViewController *) owner
```

引数 owner にはウォール広告を表示するビューコントローラを指定します。

4.4 成果の計測

成果計測の仕様は次の通りです。

```
- (id) sendConversion
```

4.5 メッセージのカスタマイズ

CROSS ROAD SDK で表示するメッセージをカスタマイズします。

メッセージのカスタマイズ仕様は次のとおりです。

```
- (id)setMessage:(NSString *)message forId:(CRMessageId) id
```

引数 id には変更するメッセージの ID を列挙型 CRMessageId として指定します。指定可能な ID は「表 4-1」のとおりです。

引数 message には変更するメッセージを指定します。nil を指定することで CROSS ROAD SDK のデフォルトに戻すことができます。

表 4-1 メッセージ ID

No.	ID	説明
1	CRMessageIdNotConnected	ネットワークが未接続状態のときに表示されるメッセージ。

5 成果アプリ向け機能を利用する

広告主の成果アプリ向け機能を利用するには `CrossRoadAdvertiser` クラスを利用します。

5.1 CrossRoadAdvertiser オブジェクトの作成

成果アプリ向け機能は `CrossRoadAdvertiser` クラスを経由してアクセスします。各機能を利用するに当たり、あらかじめ `CrossRoadAdvertiser` オブジェクトを作成する必要があります。

```
1 //  
2 // AppDelegate.m  
3 //  
4  
5 #import "AppDelegate.h"  
6 #import "CrossRoadAdvertiser.h"  
7  
8 CrossRoadAdvertiser *_advertiser;  
9  
10 @implementation AppDelegate  
11  
12 - (BOOL)application:(UIApplication *)application didFinishLaunchingWithOptions:(NSDictionary *)launchOptions  
13 {  
14     // Override point for customization after application launch.  
15     _advertiser = [[CrossRoadAdvertiser alloc] initWithAppId:@"app_id"];  
16     return YES;  
17 }
```

図 5-1 CrossRoadAdvertiser オブジェクトの作成

イニシャライザの仕様は次の通りです。

```
- (id) initWithAppId: (NSString *)appId
```

引数 `appId` には管理画面でアプリ登録時に発行された「アプリ識別子」を指定します。

5.2 成果の計測

成果の計測は端末に搭載されているブラウザを起動して行われます。

成果計測の仕様は次の通りです。

```
- (id) sendConversionWithURL: (NSString *)url
```

引数 `url` には成果計測後に表示する Web ページの URL を指定します。